

◆ 松江テニス協会主催大会ガイドライン ◆

令和3年4月18日

当日の朝の確認事項（以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる事）

- * 体調不良（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
- * 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- * 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察機関を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

会場入りする際の手順

- ・それぞれの大会実施要項により、受付開始時間より早い入場はしない。
- ・受付の際、本部付近に密集することがないようにする。
- ・他の参加者・主催者スタッフ等との距離（できるだけ2mを目安に最低1m）を確保すること
- ・受付時に検温とあらかじめ記入したチェックシートを提出し、手指消毒をする。
- ・無観客試合とするので、選手以外の入場はできない（会場のフェンス外側での観戦は可能）

会場内での厳守事項

- ・マスクの着用（試合中以外は常時マスク着用） ※熱中症や呼吸困難に注意
- ・こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施
- ・他の参加者・主催者スタッフ等との距離の確保 できるだけ2mを目安に最低1m
- ・大きな声での会話、応援等をしないこと
- ・更衣室は原則使用禁止、使用する場合は換気と時間差を設け、使用前後の除菌を徹底すること
- ・休憩・待機スペースは使用禁止
- ・タオルの共用はしないこと
- ・熱中症対策をすること
- ・飲食の際、周囲の人との距離を十分にとり対面を避け、会話は控えること
- ・飲みきれなかったスポーツドリンク等を指定場所以外に捨てないこと
- ・各自ごみを持ち帰ること
- ・集合しての開会式・競技説明・表彰式は行わない
- ・大会実施要項と大会当日の本部のボードを要確認
- ・感染防止のために大会主催者が決めたその他の措置の厳守、主催者の指示に従うこと

コート内でのマナーについて

- ・コートへの入退場時に手指消毒をする。
- ・自分が入るコート側で待機し、前の試合の選手がコートを退場してから入場すること
- ・マスク着用のまま入場後、自分が使用するスコアボード、ベンチの除菌を行い、除菌後にマスクを外すこと
- ・対戦相手、パートナーとの距離の確保（トスの際にも離れて！）
- ・挨拶は握手をしないで、ラケットタッチやお辞儀にすること
- ・他のコートから入ってきたボールは手で触れず、ラケットと足を使って返すこと
- ・エンドチェンジは時計回りにすること
- ・プレイ中に自分からの飛沫感染を最小限にする工夫をすること
咳やくしゃみをするときは、リストバンド、タオル、長袖（自分の腕）や上着で口を覆うこと
- ・できるだけ手で顔を触らないようにタオル等を使用すること（手と顔に触れる面を使い分ける）
- ・スコアボードの養生テープ部分を掴んで、自分のスコアのみ変えること
- ・原則、スコアシートは使用しないで、口頭による結果報告とする。
- ・ラケット、水筒をはじめとする用具をパートナーや対戦相手と共有しないこと

大会本部の対応

- ・本部窓口には手指消毒剤を設置する。
- ・発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある選手の出場を認めない。
- ・マスクの常時着用
- ・ボールを扱うときは、手袋を着用
- ・使用後のボールを除菌すること
- ・マスク等、良好な衛生状態を維持できる備品の準備をすること

マスク（特に外気を取り込みにくいN95などのマスク）を着用して試合を行った場合、十分な呼吸ができず人体に影響を及ぼす可能性があることや、熱拡散が妨げられることで熱中症のリスクが高くなることを周知すること。また、息苦しさを感じたときは、すぐにマスクを外すことや休憩をとること等、無理をしないことについても周知する。

- ・受付、試合結果報告、ボール渡しなど大会運営対応の際、混雑を極力避けること
- ・会場のトイレを定期的に除菌すること
- ・ゴミの廃棄、ベンチなどを除菌した際のゴミはビニール袋に入れて縛り密閉すること
- ・ゴミを回収する人は、マスクと手袋を着用すること

重要なお願い

- ・大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、松江テニス協会に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること

以上を厳守し、選手とスタッフが力を合わせて大会を安全に成功させましょう！